

○佐賀県知事表彰

【おはなしランド（唐津市）】代表者：中島 弘美

乳幼児への「ブックスタート運動」から小、中学校での読み聞かせへ展開し、コロナ禍という活動が難しい時期ではあるが、現在も活動を継続されている団体です。定期的に読み聞かせだけでなく寸劇もされています。

また、唐津市ボランティア連絡協議会厳木支部に所属し、ボラ連の運営や社協事業（共同募金会配分事業のミニコンサートの開催）や地区社協の事業にも寄与されています。

活動は18年の長きにわたっています。

○ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰

【いなほ会（伊万里市）】代表者：久米 幸子

いなほ会は、「会員ができるときにできることを」を合言葉に、明るい地域社会の手助けを目指して設立されたボランティア団体です。

毎月の活動として、身体障害者療護施設での窓ふきボランティア、介護老人保健施設でのふれあい活動、グループホームでのふれあい活動をされています。ふれあい活動では、傾聴や施設の特色に応じたレクリエーションをされるなど、施設の方々に楽しんでもらえるよう工夫をされています。

地域行事や障害者施設行事にも積極的に参加されているほか、外出の機会として一人暮らし高齢者との集いを開催したり、梅雨の時期には、75歳以上の一人暮らし高齢者世帯の毛布クリーニングを行う「ふれあいランドリー」を実施したりしています。

こうしたいなほ会の活動は、高齢者の生きがいつくりや生活支援、見守りの役割を果たしており、他の模範となるボランティア団体です。

活動は33年の長きにわたっています。

【神崎市立千代田西部小学校（神崎市）】校長：田中 裕子

千代田西部小学校は、平成7年度にボランティア活動協力校の指定を受け、以来全校児童で地域に根ざしたボランティア活動に取り組んでいます。希望児童からなる挨拶ボランティア隊を中心に毎週水曜日朝に校門に並び挨拶を行っています。年に数回メンバーを交代しており、希望児童数も絶えません。

また、ボランティアの記録をシールで残していく「ボランティアパスポート

ト」を全校生徒が所持しており、1人1年に1冊を目標に学校外でもボランティア活動に取り組むなど、学校全体のボランティア意識が高く、積極的です。さらに、例年、特別養護老人ホームの訪問を行っており、コロナ禍においても登下校見守り隊の方へお手紙を送るなど工夫しながら地域とのふれあい活動を展開しており、これらは子どもたちの福祉の心を育むだけでなく、住民同士の交流の輪を広げることにもつながっています。

こうした活動は県内の他の学校の模範となっており、今後も活動を通して、ボランティア活動に対する意識を醸成する取り組みとして期待されます。

活動は26年の長きにわたっています。